

高めあい 認め合い 楽しく学び合う小鹿野小学校

校長 矢 鳥 泰

本校は、明治3年の開校以来、140年を超える歴史と伝統ある学校です。遠くに、両神山、武甲山を見渡し、近くは小鹿野の里山に囲まれた自然と小鹿野歌舞伎をはじめ豊かな地域文化に恵まれた環境のもと、352名の児童が元気に活動をしています。

平成26年度には、学校と地域との連携が認められ、埼玉県教育委員会より「埼玉・教育ふれあい賞」をいただきました。

今年度のめざす学校像は、「高めあい 認め合い 楽しく学び合う小鹿野小学校」と昨年度の学校像から変更しました。

まず、児童一人一人が学習や運動、学校生活において自分自身の力を精一杯発揮して自らの力を高めていくこと、そして、児童同士の認め合いにより、他者からの学びや、さらに自分の力を高めていこうとする主体性や意欲の向上をめざしました。

現在の喫緊の課題である学力向上は本校でも大きな課題の一つです。その課題解決に向けて、結果だけでなく、自らの力を出し切る心地よさを実感させ、他者からの学びができる人間としての柔軟性を養う機会を多く持つことにより、「学ぶ楽しさ」をも実感させていきたいと考えています。

さらに学習効果を高めていくため健康な身体と心という器も大事と考えております。1年間を通した体力向上の様々な取り組みと共に児童の居場所づくり、自己肯定感の向上のため学級経営にも重点を置き、心と体の健康の保持・増進を図って参ります。

小学校6年間の児童の健やかな成長のため、児童の将来にわたる幸せのため、小鹿野小学校全職員の力を結集しチーム小鹿野小学校として児童を支援して参ります。

本年度も小鹿野小学校へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。